

非常災害時の職員対応と救急法研修

- 目的** 福祉施設や事業所等において、災害等及び非常時に負傷者の手当などの救急法や安全な避難の方法等の基本について学びます。
- 効果** 現場経験豊富な救急救命士から、地震等の緊急時等に実際に活用できる救急法や避難方法の基本について、実践的な演習を通して学びます。

日時 平成31年2月20日(水) 9時30分～16時00分

会場 佐賀市文化会館 1階イベントホール (佐賀市日の出1丁目21-10)

**受講対象
・定員** 新任職員から管理職員まで全階層の職員
60名

受講料 佐賀県社協会員:5,000円 (非会員:8,000円)税込

申込締切 平成31年1月31日(木) 午後12時00分
※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。
※研修実施可能人数を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

プログラム	時間	研修内容
	9:00～	受付
	9:25～9:30	オリエンテーション
	9:30～12:00	講義・グループ討議 ◆基本的な応急手当 ・観察…観察の必要性・重要性 (様々な観察項目や簡易全身観察の実習) ・外傷の手当…止血法、固定の仕方
	12:00～13:00 (昼食・休憩)	・内科疾患の手当、観察のポイント ・搬送法…様々な搬送法の実習
	13:00～16:00	・通報と記録…通報時に必要なこと、記録の重要性 ・AEDとCPR…心肺蘇生法(成人・小児・乳児) ◆施設での避難 ・地震時の避難シミュレーション ※子ども～高齢者まで年齢に応じた救急法の紹介を予定していません。

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。
※研修内容は一部変更される場合があります。

その他

- ・身体を動かしながら演習をしますので、ジャージなど動きやすい服装で受講いただきます。
- ・事前に、予習用教材(WEB講座)を受講してください。詳細は参加者に案内します。
「一般市民向け応急手当WEB講習」 <http://www.kitou-web.jp/e-learning/index.html>

講師 県内の救急救命士(現役・OB) 5名
救急救命士として現場経験豊富な講師陣が演習を通して、丁寧に応急手当や搬送等の方法、技術、対応時のポイントを解説します。



受講者の声

『止血の方法や身近な物を使っての骨折時の対処法など参考になりました』
『職場だけではなく、家庭でも救急法を知っておくと、いざという時役立つと思いました』